

平成28年8月19日



各 位

会社名 株式会社テクノメディカ
代表者名 代表取締役社長 實吉 政知
(コード: 6678、東証第1部)
問合せ先 経営管理部長 萩原 一志
(TEL. 045-948-1961)

(訂正) 「平成26年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(非連結)」の一部訂正について

当社は、平成25年8月5日に開示いたしました「平成26年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(非連結)」の一部を訂正いたしましたので、お知らせいたします。

記

1. 訂正内容と理由

訂正内容と理由につきましては、別途、本日(平成28年8月19日)付「平成28年3月期決算短信及び過年度に係る決算短信等(訂正版)の公表について」にて開示しておりますのでご参照ください。

2. 訂正箇所

訂正箇所が多数に及ぶため、訂正前及び訂正後の全文をそれぞれ添付し、訂正の箇所には下線を付して表示しております。

以上

(訂正後)



平成26年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕（非連結）

平成25年8月5日
上場取引所 東

上場会社名 株式会社 テクノメディカ
 コード番号 6678 URL <http://www.TechnoMedica.co.jp>
 代表者 (役職名) 代表取締役会長兼社長 (氏名) 實吉 繁幸
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役 経営管理部長 (氏名) 野田 哲 TEL 045-948-1961
 四半期報告書提出予定日 平成25年8月9日
 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無：無
 四半期決算説明会開催の有無：無

(百万円未満切捨て)

1. 平成26年3月期第1四半期の業績（平成25年4月1日～平成25年6月30日）

(1) 経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年3月期第1四半期	1,772	1.1	477	9.4	477	9.3	292	8.5
25年3月期第1四半期	1,753	16.1	436	78.5	436	77.3	269	79.9

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
26年3月期第1四半期	10,032.26	—
25年3月期第1四半期	9,246.17	—

(2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
26年3月期第1四半期	11,354	9,277	81.7
25年3月期	12,130	9,250	76.3

(参考) 自己資本 26年3月期第1四半期 9,277百万円 25年3月期 9,250百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
25年3月期	—	0.00	—	9,100.00	9,100.00
26年3月期	—	—	—	—	—
26年3月期(予想)	—	0.00	—	30.33	30.33

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

当社は、平成25年10月1日を効力発生日として、1株につき300株の割合で分割し、単元株式数を100株とする予定であるため、平成26年3月期の業績予想の期末の1株当たり配当金については、株式分割を考慮した金額を記載しております。

株式分割を考慮しない場合の平成26年3月期の業績予想の期末の1株当たり配当金は、9,100円となります。詳細については、「業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項」をご参照ください。

3. 平成26年3月期の業績予想（平成25年4月1日～平成26年3月31日）

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	3,900	6.0	810	2.5	812	2.7	519	2.5	59.35
通期	9,400	15.3	2,000	3.0	2,005	3.1	1,282	3.1	146.39

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

平成26年3月期の業績予想における1株当たり当期純利益については、株式分割の影響を考慮しております。詳細については、「業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項」をご参照ください。

※ 注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	26年3月期1Q	29,200株	25年3月期	29,200株
② 期末自己株式数	26年3月期1Q	－株	25年3月期	－株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	26年3月期1Q	29,200株	25年3月期1Q	29,200株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束するものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については添付資料P. 2「1. 当四半期決算に関する定性的情報（1）経営成績に関する説明」をご覧ください。

（株式分割後の業績予想及び配当について）

当社は、平成25年5月8日に株式の分割及び単元制度採用について決議し、平成25年10月1日を効力発生日として、1株を300株に分割し、単元株式数を100株とすることとしております。

これに伴い、株式分割考慮前に換算した平成26年3月期の業績予想及び配当予想は以下のとおりであります。

1. 平成26年3月期の業績予想
 - 1株当たり当期純利益（株式分割考慮前）
 - 第2四半期（累計） 17,807円94銭
 - 通期 43,919円38銭
2. 平成26年3月期の配当予想
 - 1株当たり配当（株式分割考慮前）
 - 通期 9,100円00銭

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期財務諸表	4
(1) 四半期貸借対照表	4
(2) 四半期損益計算書	6
第1四半期累計期間	6
(3) 四半期財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(セグメント情報等)	7

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期累計期間における我が国経済は、政府主導による経済・財政政策への期待から株価が回復、為替相場においては円安が進んだことから一部の輸出企業を中心に収益の回復がみられるなど、景気回復に向けて明るい兆しがみえてまいりました。世界経済は、米国経済がゆるやかな回復傾向にあるものの、中国経済の成長鈍化や欧州経済が引き続き後退局面にある等、全般的には回復期待の中にも不透明感が漂う状況が続いております。

国内医療業界においては、医療費・社会保障費の自然増加が毎年1兆円を超える規模で進む中、政府の医療費増加抑制政策によって病院の設備投資抑制が続いております。このため、医療現場の効率化や医療事故防止のニーズは底堅いものの、医療機器業界に対する価格低減圧力は今後も続くものと思われまます。

このような経営環境の中で、当社ではヘルスケア部門において新製品開発を進めるとともに、平成23年9月に販売開始した新型採血管準備装置BC・ROBO-8000RFIDを中心とした販売活動を積極的に展開してまいりました。

その結果、当第1四半期累計期間の売上高は1,772,865千円(前年同期比1.1%増加)となりました。当第1四半期累計期間は国内市場において採血管準備装置の販売が順調に推移致しました。一方、海外市場では、消耗品の販売が昨年同期比で低調に推移致しました。また、当第1四半期累計期間の総売上高に対する海外売上高の占める割合は前年同期比2.0ポイント低下し9.4%となりました。

利益面に関しては、採血管準備装置の売上が増加したことにより売上総利益は985,108千円(前年同期比0.8%増加)、販売費及び一般管理費は507,895千円(前年同期比6.2%減少)となり、営業利益は477,212千円(前年同期比9.4%増加)、経常利益は477,562千円(前年同期比9.3%増加)、四半期純利益は292,941千円(前年同期比8.5%増加)となりました。

<品目別の販売状況>

・採血管準備装置

当第1四半期累計期間における採血管準備装置の売上高は759,602千円(前年同期比7.2%増加)となりました。

当第1四半期累計期間は国内市場で、採血管準備装置BC・ROBO-8000RFIDを中心に販売が堅調に推移し、同市場における売上高は644,044千円(前年同期比12.1%増加)となりました。

海外市場においては、海外経済の成長鈍化などの影響を受け、売上高は115,557千円(前年同期比14.1%減少)となりました。

・検体検査装置

当第1四半期累計期間における検体検査装置の売上高は86,321千円(前年同期比42.4%減少)となりました。

国内市場の売上高は70,587千円(前年同期比49.1%減少)となりました。

海外市場においては、売上高は15,734千円(前年同期比39.4%増加)となりました。

・消耗品等

当第1四半期累計期間における消耗品等の売上高は892,068千円(前年同期比4.3%増加)となりました。

国内市場における消耗品等の売上高は、装置販売が順調に拡大したことおよび装置の累計販売台数の増加に伴い856,437千円(前年同期比6.9%増加)となりました。

海外市場における消耗品等の売上高は、昨年の第1四半期累計期間にまとまった販売があった反動減があり、35,631千円(前年同期比34.1%減少)となりました。

・その他

当第1四半期累計期間において、その他の売上高は34,872千円(前年同期比13.1%減少)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第1四半期会計期間末の総資産の残高は11,354,140千円となり、前事業年度末比776,665千円減少しました。これは主に現金及び預金が594,958千円減少、売掛金の回収が順調に進んだこと等により売上債権が248,404千円減少したことによるものであります。

当第1四半期会計期間末の負債の残高は2,076,908千円となり、前事業年度末比803,887千円減少しました。これは主に、平成25年3月期第4四半期において販売をおこなった製品仕入に係る支払が滞りなく進んだことにより仕入債務が580,278千円減少、法人税等の納付により未払法人税等が304,441千円減少したことによるものであります。

当第1四半期会計期間末の純資産の残高は9,277,231千円となり、前事業年度末比27,221千円増加しました。これは配当金の支払が265,720千円、当期純利益が292,941千円であったことによるものであります。なお、自己資本比率は81.7%となり、前事業年度末比5.5ポイント上昇しました。

(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成25年5月14日付の平成26年3月期決算短信で発表した平成26年3月期第2四半期累計期間並びに通期の業績予想に変更はありません。

3. 四半期財務諸表

(1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (平成25年3月31日)	当第1四半期会計期間 (平成25年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	5,516,090	4,921,131
受取手形	867,512	1,202,385
売掛金	<u>2,031,425</u>	<u>1,448,148</u>
商品及び製品	<u>1,657,514</u>	<u>1,735,651</u>
仕掛品	282,260	280,180
原材料及び貯蔵品	86,400	90,469
前払費用	8,848	6,709
繰延税金資産	<u>101,730</u>	<u>93,085</u>
その他	<u>10,330</u>	<u>27,949</u>
貸倒引当金	<u>△8,353</u>	<u>△5,196</u>
流動資産合計	<u>10,553,758</u>	<u>9,800,514</u>
固定資産		
有形固定資産		
建物	892,800	892,800
減価償却累計額	<u>△403,788</u>	<u>△411,696</u>
建物(純額)	<u>489,011</u>	<u>481,103</u>
構築物	4,077	4,077
減価償却累計額	<u>△3,048</u>	<u>△3,080</u>
構築物(純額)	<u>1,029</u>	<u>996</u>
機械及び装置	8,500	8,500
減価償却累計額	<u>△1,418</u>	<u>△1,924</u>
機械及び装置(純額)	<u>7,081</u>	<u>6,575</u>
工具、器具及び備品	89,679	90,025
減価償却累計額	<u>△54,605</u>	<u>△57,393</u>
工具、器具及び備品(純額)	<u>35,074</u>	<u>32,632</u>
土地	787,326	787,326
有形固定資産合計	<u>1,319,523</u>	<u>1,308,634</u>
無形固定資産		
特許権	2,700	2,531
商標権	1,066	1,016
ソフトウェア	81	—
電話加入権	1,177	1,177
無形固定資産合計	<u>5,026</u>	<u>4,725</u>
投資その他の資産		
出資金	7,510	7,510
繰延税金資産	<u>114,660</u>	101,874
保険積立金	90,779	92,157
差入保証金	39,546	38,723
投資その他の資産合計	<u>252,497</u>	<u>240,265</u>
固定資産合計	<u>1,577,047</u>	<u>1,553,625</u>
資産合計	<u>12,130,805</u>	<u>11,354,140</u>

(単位：千円)

	前事業年度 (平成25年3月31日)	当第1四半期会計期間 (平成25年6月30日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	1,656,057	1,075,778
未払金	99,943	115,117
未払法人税等	503,020	198,578
未払消費税等	38,042	21,857
未払費用	55,389	58,311
前受金	50,376	103,530
預り金	7,533	31,127
賞与引当金	129,000	174,900
役員賞与引当金	24,000	—
その他	1,434	947
流動負債合計	2,564,796	1,780,149
固定負債		
役員退職慰労引当金	226,905	205,335
製品保証引当金	79,932	74,139
受入保証金	9,161	9,184
その他	—	8,100
固定負債合計	315,999	296,758
負債合計	2,880,795	2,076,908
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,069,800	1,069,800
資本剰余金	967,926	967,926
利益剰余金	7,212,284	7,239,505
株主資本合計	9,250,010	9,277,231
純資産合計	9,250,010	9,277,231
負債純資産合計	12,130,805	11,354,140

(2) 四半期損益計算書
(第1四半期累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期累計期間 (自 平成24年4月1日 至 平成24年6月30日)	当第1四半期累計期間 (自 平成25年4月1日 至 平成25年6月30日)
売上高	<u>1,753,913</u>	<u>1,772,865</u>
売上原価	<u>776,228</u>	<u>787,756</u>
売上総利益	<u>977,684</u>	<u>985,108</u>
販売費及び一般管理費	<u>541,295</u>	<u>507,895</u>
営業利益	<u>436,389</u>	<u>477,212</u>
営業外収益		
受取利息	405	338
その他	390	430
営業外収益合計	<u>795</u>	<u>768</u>
営業外費用		
支払利息	225	418
営業外費用合計	<u>225</u>	<u>418</u>
経常利益	<u>436,959</u>	<u>477,562</u>
税引前四半期純利益	<u>436,959</u>	<u>477,562</u>
法人税、住民税及び事業税	<u>153,533</u>	<u>163,190</u>
法人税等調整額	<u>13,437</u>	<u>21,430</u>
法人税等合計	<u>166,971</u>	<u>184,621</u>
四半期純利益	<u>269,988</u>	<u>292,941</u>

(3) 四半期財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

当社は、医療機器、及びこれら装置で使用する消耗品の製造販売を主たる事業とする単一セグメントであるため、セグメント情報は作成しておりません。

(訂正前)



平成26年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕（非連結）

平成25年8月5日
上場取引所 東

上場会社名 株式会社 テクノメディカ
 コード番号 6678 URL <http://www.TechnoMedica.co.jp>
 代表者 (役職名) 代表取締役会長兼社長 (氏名) 實吉 繁幸
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役 経営管理部長 (氏名) 野田 哲 TEL 045-948-1961
 四半期報告書提出予定日 平成25年8月9日
 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無：無
 四半期決算説明会開催の有無：無

(百万円未満切捨て)

1. 平成26年3月期第1四半期の業績（平成25年4月1日～平成25年6月30日）

(1) 経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年3月期第1四半期	1,560	7.6	284	7.7	285	7.6	179	5.6
25年3月期第1四半期	1,451	8.0	264	47.4	265	46.2	169	50.4

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
26年3月期第1四半期	6,131.72	—
25年3月期第1四半期	5,805.90	—

(2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
26年3月期第1四半期	11,803	9,971	84.5
25年3月期	12,809	10,058	78.5

(参考) 自己資本 26年3月期第1四半期 9,971百万円 25年3月期 10,058百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
25年3月期	—	0.00	—	9,100.00	9,100.00
26年3月期	—	—	—	—	—
26年3月期(予想)	—	0.00	—	30.33	30.33

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

当社は、平成25年10月1日を効力発生日として、1株につき300株の割合で分割し、単元株式数を100株とする予定であるため、平成26年3月期の業績予想の期末の1株当たり配当金については、株式分割を考慮した金額を記載しております。

株式分割を考慮しない場合の平成26年3月期の業績予想の期末の1株当たり配当金は、9,100円となります。詳細については、「業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項」をご参照ください。

3. 平成26年3月期の業績予想（平成25年4月1日～平成26年3月31日）

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	3,900	6.0	810	2.5	812	2.7	519	2.5	59.35
通期	9,400	15.3	2,000	3.0	2,005	3.1	1,282	3.1	146.39

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

平成26年3月期の業績予想における1株当たり当期純利益については、株式分割の影響を考慮しております。詳細については、「業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項」をご参照ください。

※ 注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	26年3月期1Q	29,200株	25年3月期	29,200株
② 期末自己株式数	26年3月期1Q	－株	25年3月期	－株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	26年3月期1Q	29,200株	25年3月期1Q	29,200株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束するものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については添付資料P. 2「1. 当四半期決算に関する定性的情報（1）経営成績に関する説明」をご覧ください。

（株式分割後の業績予想及び配当について）

当社は、平成25年5月8日に株式の分割及び単元制度採用について決議し、平成25年10月1日を効力発生日として、1株を300株に分割し、単元株式数を100株とすることとしております。

これに伴い、株式分割考慮前に換算した平成26年3月期の業績予想及び配当予想は以下のとおりであります。

1. 平成26年3月期の業績予想
 - 1株当たり当期純利益（株式分割考慮前）
 - 第2四半期（累計） 17,807円94銭
 - 通期 43,919円38銭
2. 平成26年3月期の配当予想
 - 1株当たり配当（株式分割考慮前）
 - 通期 9,100円00銭

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期財務諸表	4
(1) 四半期貸借対照表	4
(2) 四半期損益計算書	6
第1四半期累計期間	6
(3) 四半期財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(セグメント情報等)	7

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期累計期間における我が国経済は、政府主導による経済・財政政策への期待から株価が回復、為替相場においては円安が進んだことから一部の輸出企業を中心に収益の回復がみられるなど、景気回復に向けて明るい兆しがみえてまいりました。世界経済は、米国経済がゆるやかな回復傾向にあるものの、中国経済の成長鈍化や欧州経済が引き続き後退局面にある等、全般的には回復期待の中にも不透明感が漂う状況が続いております。

国内医療業界においては、医療費・社会保障費の自然増加が毎年1兆円を超える規模で進む中、政府の医療費増加抑制政策によって病院の設備投資抑制が続いております。このため、医療現場の効率化や医療事故防止のニーズは底堅いものの、医療機器業界に対する価格低減圧力は今後も続くものと思われまます。

このような経営環境の中で、当社ではヘルスケア部門において新製品開発を進めるとともに、平成23年9月に販売開始した新型採血管準備装置BC・ROBO-8000RFIDを中心とした販売活動を積極的に展開してまいりました。

その結果、当第1四半期累計期間の売上高は1,560,762千円(前年同期比7.6%増加)となりました。当第1四半期累計期間は国内市場において採血管準備装置の販売が順調に推移致しました。一方、海外市場では、消耗品の販売が昨年同期比で低調に推移致しました。また、当第1四半期累計期間の総売上高に対する海外売上高の占める割合は前年同期比1.7ポイント低下し7.5%となりました。

利益面に関しては、採血管準備装置の売上が増加したことにより売上総利益は814,800千円(前年同期比0.9%増加)、販売費及び一般管理費は529,919千円(前年同期比2.4%減少)となり、営業利益は284,881千円(前年同期比7.7%増加)、経常利益は285,231千円(前年同期比7.6%増加)、四半期純利益は179,046千円(前年同期比5.6%増加)となりました。

<品目別の販売状況>

・採血管準備装置

当第1四半期累計期間における採血管準備装置の売上高は481,119千円(前年同期比34.4%増加)となりました。

当第1四半期累計期間は国内市場で、採血管準備装置BC・ROBO-8000RFIDを中心に販売が堅調に推移し、同市場における売上高は413,409千円(前年同期比42.7%増加)となりました。

海外市場においては、海外経済の成長鈍化などの影響を受け、売上高は67,709千円(前年同期比1.1%減少)となりました。

・検体検査装置

当第1四半期累計期間における検体検査装置の売上高は153,621千円(前年同期比23.1%減少)となりました。

国内市場の売上高は139,387千円(前年同期比26.1%減少)となりました。

海外市場においては、売上高は14,234千円(前年同期比26.1%増加)となりました。

・消耗品等

当第1四半期累計期間における消耗品等の売上高は892,068千円(前年同期比4.3%増加)となりました。

国内市場における消耗品等の売上高は、装置販売が順調に拡大したことおよび装置の累計販売台数の増加に伴い856,437千円(前年同期比6.9%増加)となりました。

海外市場における消耗品等の売上高は、昨年の第1四半期累計期間にまとまった販売があった反動減があり、35,631千円(前年同期比34.1%減少)となりました。

・その他

当第1四半期累計期間において、その他の売上高は33,952千円(前年同期比11.0%減少)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第1四半期会計期間末の総資産の残高は11,803,055千円となり、前事業年度末比1,006,215千円減少しました。これは主に現金及び預金が594,958千円減少、売掛金の回収が順調に進んだこと等により売上債権が532,299千円減少したことによるものであります。

当第1四半期会計期間末の負債の残高は1,831,450千円となり、前事業年度末比919,541千円減少しました。これは主に、平成25年3月期第4四半期において販売をおこなった製品仕入に係る支払が滞りなく進んだことにより仕入債務が551,657千円減少、法人税等の納付により未払法人税等が374,556千円減少したことによるものであります。

当第1四半期会計期間末の純資産の残高は9,971,604千円となり、前事業年度末比86,673千円減少しました。これは配当金の支払が265,720千円、当期純利益が179,046千円であったことによるものであります。なお、自己資本比率は84.5%となり、前事業年度末比6.0ポイント上昇しました。

(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成25年5月14日付の平成26年3月期決算短信で発表した平成26年3月期第2四半期累計期間並びに通期の業績予想に変更はありません。

3. 四半期財務諸表

(1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (平成25年3月31日)	当第1四半期会計期間 (平成25年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	5,516,090	4,921,131
受取手形	867,512	1,202,385
売掛金	<u>3,138,027</u>	<u>2,270,855</u>
商品及び製品	<u>1,254,677</u>	<u>1,416,804</u>
仕掛品	282,260	280,180
原材料及び貯蔵品	86,400	90,469
前払費用	8,848	6,709
繰延税金資産	<u>115,917</u>	<u>139,923</u>
その他	<u>1,618</u>	<u>3,555</u>
貸倒引当金	<u>△63,457</u>	<u>△82,584</u>
流動資産合計	<u>11,207,895</u>	<u>10,249,429</u>
固定資産		
有形固定資産		
建物	892,800	892,800
減価償却累計額	<u>△403,788</u>	<u>△411,696</u>
建物(純額)	<u>489,011</u>	<u>481,103</u>
構築物	4,077	4,077
減価償却累計額	<u>△3,048</u>	<u>△3,080</u>
構築物(純額)	<u>1,029</u>	<u>996</u>
機械及び装置	8,500	8,500
減価償却累計額	<u>△1,418</u>	<u>△1,924</u>
機械及び装置(純額)	<u>7,081</u>	<u>6,575</u>
工具、器具及び備品	89,679	90,025
減価償却累計額	<u>△54,605</u>	<u>△57,393</u>
工具、器具及び備品(純額)	<u>35,074</u>	<u>32,632</u>
土地	787,326	787,326
有形固定資産合計	<u>1,319,523</u>	<u>1,308,634</u>
無形固定資産		
特許権	2,700	2,531
商標権	1,066	1,016
ソフトウェア	81	—
電話加入権	1,177	1,177
無形固定資産合計	<u>5,026</u>	<u>4,725</u>
投資その他の資産		
出資金	7,510	7,510
繰延税金資産	<u>138,988</u>	101,874
保険積立金	90,779	92,157
差入保証金	39,546	38,723
長期未収入金	<u>68,400</u>	—
貸倒引当金	<u>△68,400</u>	—
投資その他の資産合計	<u>276,825</u>	240,265
固定資産合計	<u>1,601,375</u>	1,553,625
資産合計	<u>12,809,271</u>	<u>11,803,055</u>

(単位：千円)

	前事業年度 (平成25年3月31日)	当第1四半期会計期間 (平成25年6月30日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	1,609,717	1,058,059
未払金	99,943	112,957
未払法人税等	470,948	96,392
未払消費税等	37,027	10,095
未払費用	55,389	58,311
預り金	7,533	31,127
賞与引当金	129,000	174,900
役員賞与引当金	24,000	—
その他	1,434	947
流動負債合計	<u>2,434,992</u>	<u>1,542,792</u>
固定負債		
役員退職慰労引当金	226,905	205,335
製品保証引当金	79,932	74,139
受入保証金	9,161	9,184
固定負債合計	<u>315,999</u>	<u>288,658</u>
負債合計	<u>2,750,992</u>	<u>1,831,450</u>
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,069,800	1,069,800
資本剰余金	967,926	967,926
利益剰余金	8,020,552	7,933,878
株主資本合計	<u>10,058,278</u>	<u>9,971,604</u>
純資産合計	<u>10,058,278</u>	<u>9,971,604</u>
負債純資産合計	<u>12,809,271</u>	<u>11,803,055</u>

(2) 四半期損益計算書
(第1四半期累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期累計期間 (自 平成24年4月1日 至 平成24年6月30日)	当第1四半期累計期間 (自 平成25年4月1日 至 平成25年6月30日)
売上高	<u>1,451,175</u>	<u>1,560,762</u>
売上原価	<u>643,464</u>	<u>745,961</u>
売上総利益	<u>807,711</u>	<u>814,800</u>
販売費及び一般管理費	<u>543,216</u>	<u>529,919</u>
営業利益	<u>264,495</u>	<u>284,881</u>
営業外収益		
受取利息	405	338
その他	390	430
営業外収益合計	<u>795</u>	<u>768</u>
営業外費用		
支払利息	225	418
営業外費用合計	<u>225</u>	<u>418</u>
経常利益	<u>265,064</u>	<u>285,231</u>
税引前四半期純利益	<u>265,064</u>	<u>285,231</u>
法人税、住民税及び事業税	<u>82,863</u>	<u>93,076</u>
法人税等調整額	<u>12,669</u>	<u>13,109</u>
法人税等合計	<u>95,532</u>	<u>106,185</u>
四半期純利益	<u>169,532</u>	<u>179,046</u>

(3) 四半期財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

当社は、医療機器、及びこれら装置で使用する消耗品の製造販売を主たる事業とする単一セグメントであるため、セグメント情報は作成しておりません。